

その生活の仕方，だいじょうぶ？

－ 生活の仕方と水 －

教科等横断的単元

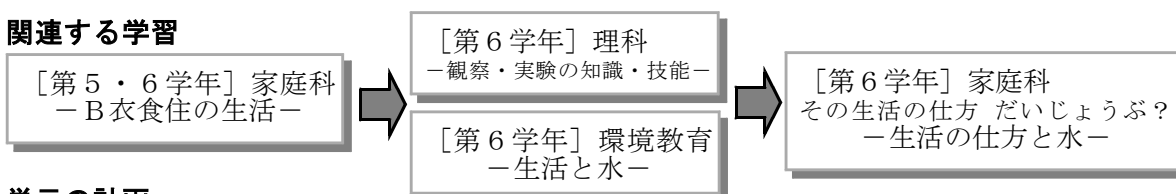
6年家庭科・環境教育・理科 7月 15Q〈5時間〉
 附属新潟小学校 教諭 尾形 美穂

1 本単元で目指す姿
 科学的な根拠に基づき，食器の洗い方と水資源や環境保全とのつながりを考えながら，解決策を見だし自分たちの食器の洗い方を見直す子ども
 持続可能な社会の構築に着目したり，自分や家族の生活とを関連付けて考えたりする「見方・考え方」を働かせ，資質・能力を発揮する。具体的には，「動画を見たり，CODの実験をやったりして，今までやっていた食器の洗い方が良くないことに気が付きました。私たち一人一人が考えて生活することで水を大切に使うことができたり，環境が守られたりしていくと思います。自分の家でも食器を洗うときは，汚れを拭き取ってから洗うようにしようと思います」などという記述から解決策を見だし，自分の生活を見直す姿。

2 本単元で育成する資質・能力（評価基準）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
家庭科	○衣食住の生活に関する知識・技能 ○自分の生活と環境とのかわりや環境に配慮した生活の仕方に関する知識・技能	○生活の問題点について多角的にとらえ，解決方法を構想する力 ○実習や実験・観察の結果等について考察したことを表現する力	○日常生活をよりよくしようとする実践的な態度
環境教育	○環境についての背景や仕組みに関する知識・技能	○環境保全に関する問題点について多角的にとらえる力	○環境保全に配慮した行動をする態度
理科			○科学的な根拠に基づいて判断しようとする態度

3 関連する学習



4 単元の計画

	【学習活動】★資質・能力	【働き掛け】	Q
環境教育 (一次)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料から水資源が限られていることを理解し，生活に使う水について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使える水ってすごく少ないね。 ・ 4年生でも学習したけど，生活で使っている水って，やっぱりお金がかかるんだね。 ・ トイレが，一番水を汚していると思うけど，台所が一番なんて，意外だな。 <p>○ 自分たちの生活に使える水は，少ない。特に台所が水を汚しているらしい。 ☆環境教育①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教師の提示した資料から，水資源や環境に関する仕組みを理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 使用できる水の量を大きじ等で示す。 ※ 必要に応じて，水を使うことができるまでにかかる費用や汚水を魚が住める状態にするのに必要な水の量などの資料を提示する。 ◆ 学習シートを用意し，気付いたことや分かったことや思ったことをつないで話し合わせる。 ◆ 学習の振り返りをする。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 分かったことを書くことができるプリントを用意する。 	3Q 1時間

- 動画を見て、自分たちの食器の洗い方について気が付いたことを話す。
 - ・きれいに洗えていると思います。
 - ・きちんと分担してやっています。
 - ・水出しっ放しで。使いすぎだと思います。
 - ・洗剤の泡だらけです。洗剤も使いすぎています。

○ **自分たちの生活に使える水は、少し、思っているより汚れている。環境にもよくない。**
 ☆家庭科②環境①理科③

- 動画の様子と実験の結果から考察する。

[課題] 節水でき、そして汚れた水をなるべく流さないように食器を洗うには、どうしたらよいか。

○ **使う水や排水を少なくするには、どんな方法が考えられるだろうか。**
 ☆家庭科①②, 環境教育②

- どんなことができそうか話し合う。
 ☆協働性, ツール活用能力
 - ・汚れた食器は、重ねない。
 - ・食器を洗う前に、汚れを拭き取る。
 - ・汚れの少ないものから洗う。
 - ・洗剤は、薄めて使う。
 - ・洗い桶に水をためて、汚れを落とす。
 - ・もしかして節水できたり、環境によかったりする食器用洗剤あるかも。

- 解決策を試す方法を話し合い、試す。
 ☆家庭科①
 - ・食器を洗う前に汚れを拭き取る。
 - 洗うときにすぐ汚れが落ちるから、洗剤が少なくすむ。排水のCODの値も低いよ。
 - ・ためた水で食器を洗う。
 - ためた水で洗っても結構汚れは落ちる。ずっと水を流して洗うより使う水は、少なくすむね。
 - ・環境にいい洗剤は、調べたらあるみたいだ。

○ **自分たちにも水の使い方を気を付けた生活ができそうだ。**
 ☆家庭科②, ツール活用能力

- 学習をして分かったこと・思ったことをワークシートにまとめる。
 ☆家庭科①, 家庭科・環境教育・理科③

○ 動画を見たり、CODの実験をやったりして、今までやっていた食器の洗い方が良くないことに気が付きました。私たち1人1人が考えて生活することで水を大切に使うことができたり、環境が守られたりしていくと思います。自分の家でも食器を洗うときは、汚れを拭き取ってから洗うようにしようと思います。

◆ **調理実習での食器洗いの動画を見せ、COD排水実験を行う場を設定する。**
 【働き掛け1】

- ◆ 調理実習で食器類を洗っている動画を見せ、気が付いたことを問う。
- ◆ 生活排水の行方について問い、確かめるための実験を行わせる。
 - ※ 4種類(油汚れ・みそ汁・観察池の水・水道水)用意する。
- ◆ 動画の様子とCOD排水実験から考察させる。

◆ **動画の様子とCOD排水実験の結果から考察したことを発表させ、何を考えたいかを問う。**
 【働き掛け2】

◆ **学習課題を解決するために、どのような方法が考えられるか問う。**
 【働き掛け3】

- ※ 節水を考えたいか、汚水を流さない方法を考えたいか、目的別にグループ分けをする。
- ※ 子どもが使いたいツールを想定し、準備したり、目的に合わせて紹介したりする。
- ※ 方法をタブレット端末で調べてもよいこととする。
- ※ 検索した中から自分たちにできるところとできそうにないこととに分類させる。

◆ **解決策を試す場を設定し、解決策が適切であったか問う。**
 【働き掛け4】

- ◆ 一番試したい解決策を試す方法を話し合わせる。
 - ※ 学校で試すことができることとできないこととを区別させる。
 - ※ 子どもが試したいことに合わせて、道具等を準備しておく。
 - ※ 試したことが適切であったか検証・評価させ、ツールに書き込ませる。

◆ 各グループで試したものと検証結果等をワールドカフェ形式で、交流させる。

◆ **学習して分かったこと・思ったことを問い、振り返りをさせる。**
 【働き掛け5】
 ※ワークシートを用意する。

4 Q
60分

3 Q
1時間

5 Q
90分